



号外

埼玉県(第1区版)
2008年10月20日発行

民主党入民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL 03-3595-9988(代表)

民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
Tel 048-833-3500
Fax 048-833-3503
URL <http://minshu.org>
E-mail info@minshu.org

~衆議院議員 たけまさ公一 国会レポート~ 平成20年 第85号



目次

地方自治体のプール金について

(10月21日・30日 党決算 行政監視調査会)

航空自衛隊幕僚長論文は文民統制の欠如

(11月4日・16日)

高等教育は無償化を！

(11月12日 外務委員会)

公会計のあり方について(中間報告)

(11月12日 党決算 行政監視調査会)

ブログ「今日のたけまさ」日々更新中！

たけまさ公一公式ホームページへお越しく下さい

<http://www.takemasa.org>

携帯版のアドレスはこちらです

<http://www.takemasa.org/i>

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています

voice@takemasa.org

【地方自治体のプール金について】(10月21、30日 党決算・行政監視調査会)

党決算・行政監視調査会で地方自治体未消化予算プール事案について会計検査院と総務省からヒアリングを受けました。全国12道府県で、11億円の不正経理が発覚し、内、補助金分が6億円弱、「預け」分が1億円弱あったという報道を受けてのものであります。事務用品などを架空発注して取引業者の口座に公金をプールする「預け」、うその書類を作成して契約とは異なる物品を納入させる「書き換え」という地方自治体の不正経理用語も初めて出ました。これはせっかくもらった補助金を返すのはもったいないという自治体側の思惑もありますが、補助金を支給する側の、予算を使い切るために年度も終わるぎりぎりの段階になって補助金の交付決定をする中央省庁の体質にも原因があります。また、補助金が余った場合でも、「補助金等適正化法」により補助金の返還を余儀なくされながら、取り消しや返還の実態も把握されておりません。

航空自衛隊(前幕僚長)は文民統制の欠如 (11月4・6日)

田母神前幕僚長の論文問題について、党外務防衛部門会議のヒアリングでは、アパグループ主催の懸賞論文(応募総数235名)に、78名の航空自衛隊員が応募し、自衛隊は政府見解と異なる歴史認識の論文をそのまま黙認したばかりか、78名(その後98名に拡大)の自衛隊員のうち、62名が第6航空団(小松基地)所属という組織的な取り組みが明らかになりました。また、「くさいものにフタ」宜しく退職させ、事情聴取もしないという有様!いわゆる「文民統制」(背広組による制服組の管理だけでなく、国民の代表である国会の関与)が働いていないことが白日のもとにさらされ、加えてアパグループ代表と前空幕僚長のゆ着の構図も浮かんできました。一刻も早い真相究明を求めてまいります。

高等教育は無償化を! (11月12日 外務委員会)

30年前に批准し、日本を含めた世界3カ国だけが留保している、高等教育無償化条項について質しました。私からは大学進学率が55%を超えていること、漸進的無償化であること、また、高等教育が国の学術、文化、科学技術振興に果たす役割をかんがみ、留保を撤回すべきと主張しましたが「のれんに腕押し」の感は否めません。引き続き撤回を求めていきます。

公会計のあり方について《中間報告》(11月12日 党決算・行政監視調査会)

11月12日の党決算・行政監視調査会において公会計のあり方への民主党の考えの中間報告を取りまとめました。

(1)財務省は国の決算の作成に責任を負っているにも関わらず、現在の決算報告は省庁からあがってきたものを単にホチキス止めしているにすぎません。すなわち、決算報告を踏まえて予算を編成するという民間企業では当たり前のことがまったく行われていないのです。そのような状況を踏まえ、民主党は「政府調達監視等委員会」の設置、国会の下に行政監視・行政評価を行う日本版G A O(Government Accountability Office)を設置することを含め、国会の決算監視体制を強化します。

(2)予算の使い切りなど許さず、事務事業をきちんと精査し国民のニーズに合った予算編成を行い、補助金も節約すれば手元に一定の資金が残るようにするよう補助金適正化法を改正します。また、一括交付金化を実現し、このような補助金の構造的な問題を解消します。

(3)民主党は政権交代の暁には100人以上の議員を行政府に入れ、不正経理問題の徹底的な原因究明と責任追及を行い、組織的腐敗を一掃します。

民主党 埼玉県第1区選出地方議員の紹介



浅野目 義英(県議・浦和区)
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会、福祉保健医療委員会
委員、民主党埼玉県連副幹事長



高野 秀樹(市議・岩槻区)
昭和35年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
文教委員会委員、議会運営委員会委員



神崎 功(市議・緑区)
昭和30年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団団長
保健福祉委員会委員、民主党埼玉県連副代表



三神 尊志(市議・見沼区)
昭和55年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
総合政策委員会委員、予算委員会委員



原田 健太(市議・浦和区)
昭和42年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団、文教委員会委員長
予算委員会委員、民主党埼玉県連副幹事長

たけまさ公一後援会 クリスマスパーティー

日時：12月3日(水)
受付：17:30 開会：18:00
会場：浦和コルソ 7F コルソホール
浦和区高砂 1-12-1 (浦和駅西口駅前)
TEL 048-824-5555
参加費：3,000円(小学生以下は無料です)

衆議院議員たけまさ公一 新春の集い

日時：平成21年1月7日(水)
開会 18:00

会場：ラフォーレ清水園
大宮区東町 2-204
TEL 048-643-1234

会費：5,000円

第82回たけまさ公一と語る会 テーマ

「たけまさビジョン」

日時：11月30日(日)14時~16時

会場：市民会館うらわ 7階
浦和区仲町 2-10-22
TEL 048-822-7101

参加費：無料

月1回、オープンミーティング形式で勉強会を行っています。ぜひお気軽にご参加下さい。

上記イベントについてのお問い合わせ、申し込みは…

TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846

E-mail: voice@takemasa.org …までお願いいたします。



衆議院議員たけまさ公一 プロフィール

昭和36年(1961年)生まれ。さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。平成元年、松下政経塾卒業。平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選。平成17年9月、衆議院議員3期目当選。民主党 NC(=次の内閣)外務(副大臣)担当、決算・行政監視調査会会長。民主党埼玉県連幹事長。衆議院外務委員会理事、予算委員会委員。

たけまさ公一事務所・所在地

浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2階 TEL:048-832-3810 FAX:048-832-3846
岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12 TEL:048-749-6801 FAX:048-749-6802
国会事務所 千代田区永田町2-1-2 第2議員会館312 TEL:03-3508-7062 FAX:03-3519-7715